



## 6月から9月は夏の省エネキャンペーン！！ ～夏季の省エネルギーの取組を決定しました～

6月から9月において夏季の省エネルギーの取組を促進するため、省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議（事務局：経済産業省）が開催され、平成29年度の「夏季の省エネルギーの取組について」を5月29日に決定しました。

本対策は、省エネルギーに関する国民運動の展開、産業界等への周知・協力要請及び政府自らの取組について定めたものです。

つきましては、無理のない範囲で省エネルギーの取組の実践についてご理解とご協力をお願いいたします。

また、政府自らが率先して取り組むとともに、冷房中の室温の適正化や照明の削減など、省エネルギーの取組を実践します。詳細については、以下のURLからご参照ください。

◆平成29年度「夏季の省エネルギーの取組について」を決定しました  
<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/summer17/index.htm>



<担当：総合エネルギー広報室>

## 平成29年度第1回「北海道地域電力需給連絡会」 の開催結果について

経済産業省北海道経済産業局及び北海道は、電力需給対策を関係機関と連携し推進するため、6月14日（水）に第1回「北海道地域電力需給連絡会」を開催しました。

### 【概要】

#### (1) 平成28年度冬季の電力需給実績について

火力発電所の計画外停止や出力抑制が発生し、供給力が減少する等厳しい電力需給状況となった期間がありましたが、道民、企業・事業所の皆様に節電へのご理解とご協力をいただいたことで、需給がひっ迫することはありませんでした。

#### (2) 平成29年度夏季の電力需給見通しと対策について

広域機関によるひっ迫時の融通によらずとも、全エリアで予備率3%以上を確保できる見通しであるため、政府は「節電要請」を行いませんが、電力会社へ発電設備等の保守保全強化を要請するとともに、産業界や一般消費者と一体で省エネ対策等を実施します。

◆本連絡会の資料や議事録は下記のURLに掲載予定ですので、ご活用ください。  
<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpp/setsuden/index.htm#c04>

<担当：電力事業課>

## ニセコ町が道内企業からJ-クレジットの寄付を受け、 「全国初」の取組を行いました

経済産業省北海道経済産業局では、CO<sub>2</sub>排出削減に積極的に取り組む「環境モデル都市ニセコ町」と協議しつつ、J-クレジットの創出と活用の方策に取り組んでいます。今般、ニセコ町では、道内企業3社からJ-クレジットの寄付を受け、地域コミュニティFM局「ラジオニセコ」から排出されるCO<sub>2</sub>をカーボン・オフセットする全国初の取組を行い、6月5日「環境の日」に、同町から3社に対し、感謝状の贈呈を行いました。詳細は以下のURLをご参照ください。

※J-クレジットとは、CO<sub>2</sub>等の排出削減量を国が認証したものを。カーボン・オフセットは、自ら削減できないCO<sub>2</sub>を他者の削減量で埋め合わせること。



<寄付企業>（写真前列左から）  
・大丸株式会社（札幌市）  
・鶴雅観光開発株式会社（釧路市）  
・北電総合設計株式会社（札幌市）

併せて、ラジオニセコにおいて、ニセコ町、寄付企業3社、（公財）北海道環境財団、当局が出席し、記念放送を行いました。なお、記念放送の内容は、以下URLから視聴できます。



感謝状贈呈



放送中のスタジオの様子

◆ニセコ町がJ-クレジット制度利用で全国初の取組  
<http://www.hkd.meti.go.jp/hokni/20170529/index.htm>

<担当：環境・リサイクル課>

## 「これからのエネルギーを考える2017」地域セミナーを開催します

経済産業省北海道経済産業局では北海道と連携し、日本におけるエネルギーの現状や将来の姿など、我が国のエネルギー政策について、道民の皆様にご理解を深めていただくため、「これからのエネルギーを考える2017」地域セミナーを開催（参加無料）します。

| 開催地 | 日時                      | 場所                                   | 定員   |
|-----|-------------------------|--------------------------------------|------|
| 帯広市 | 7月10日(月)<br>14:00～15:30 | 十勝総合振興局 3階 講堂<br>(帯広市東3条南3丁目1)       | 100名 |
| 稚内市 | 7月12日(水)<br>14:00～15:30 | 宗谷総合振興局本館 2階 講堂<br>(稚内市末広4丁目2-27)    | 80名  |
| 函館市 | 7月19日(水)<br>14:00～15:30 | 渡島総合振興局 4階 402号会議室<br>(函館市美原4丁目6-16) | 60名  |

※各会場13:30～受付開始

### ○プログラム

- ◆3E+Sの実現に向けたエネルギーミックス
- ◆北海道における新エネルギー導入拡大の取組

※「3E+S」=安全性(Safety)を前提に、エネルギーの安定供給(Energy Security)、経済効率性の向上(Economic Efficiency)、環境への適合(Environment)の同時達成を図ること。

### ○詳細・申込方法

セミナーの詳細、申込方法については、当局ホームページをご覧ください。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/20170509/index.htm>

<担当：総合エネルギー広報室>



## 平成29年度「新エネ大賞」の募集について

一般財団法人新エネルギー財団では、新エネルギー等に係る機器の開発、設備等の導入及び普及啓発の取組を広く公募し、審査の上、表彰をすることを通じ、新エネルギー等の導入の促進を図ることを目的として「新エネ大賞」を募集しています。

- 応募区分：商品・サービス部門、導入活動部門、普及啓発活動部門
- 応募締切：平成29年7月14日(金)

これまでの北海道内の受賞実績

- ・平成28年度：(株)ホリ、(株)B D F、ヤンマーエネルギーシステム(株)
- ・平成27年度：(株)ノワークスジャパン
- ・平成26年度：南富良野町森林組合

【お問い合わせ先】

一般財団法人新エネルギー財団 新エネ大賞事務局

TEL：03-6810-0361

詳細は、以下のURLをご覧ください。

[http://www.nef.or.jp/award/boshu\\_29.html](http://www.nef.or.jp/award/boshu_29.html)



<担当：エネルギー対策課>

## 「災害時に備えた社会的重要なインフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金」の公募を開始しました

一般財団法人エルピーガス振興センターでは、以下の補助金の公募を開始しました。

災害時に備えた社会的重要なインフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金

### ■事業概要

災害発生時に、電力や都市ガスの供給が途絶した場合でも、避難困難者が多数生じる病院や老人ホーム、公的避難所及び一時避難所となり得る施設等において、ライフラインの機能を維持できるよう、石油ガス災害バルク等を設置する企業・自治体等に対し補助します。

### ■対象となる機器

「災害対応型バルク貯槽」及び「燃焼機器」(「LPガス発電・照明ユニット」)、「LPガス燃焼機器ユニット(調理、炊飯又は冷暖房に供するもの)」、「LPガス給湯ユニット」のうちいずれか1つ以上のユニットで一体的に構成されたもの。

■補助率：(中小企業者)対象経費の2/3以内、(その他)対象経費の1/2以内

■公募期間：平成29年6月5日(月)～8月31日(木)(消印有効)

【申請先・お問い合わせ先】

一般財団法人エルピーガス振興センター 助成事業室

TEL：03-6402-3626

詳細は、以下のURLをご覧ください。

<http://saigaibulk.net/index.html>

<担当：資源・燃料課>

## 「コージェネ大賞2017」の募集について

一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センターでは、コージェネレーションシステム※(以下「コージェネ」という。)の社会的認知を図るとともに、より優れたコージェネの普及促進につなげることを目的として「コージェネ大賞」を募集しています。

※コージェネレーションシステム：天然ガス、石油、LPガス等を燃料として、エンジン、タービン、燃料電池等の方式により発電し、その際に生じる廃熱も同時に回収するシステム。

- 応募区分：民生用部門、産業用部門、技術開発部門
- 応募期間：平成29年7月3日(月)～8月31日(木)

【お問い合わせ先】

一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センター

コージェネ大賞事務局

TEL：03-3500-1612

詳細は、以下のURLをご覧ください。

[http://www.ace.or.jp/web/gp/gp\\_0010.html](http://www.ace.or.jp/web/gp/gp_0010.html)



<担当：ガス事業室>